

従業員駐車場の満空管理で、職場環境を改善



期待できる導入効果



交通誘導員の削減

センサーによる在車検知なので、24時間
365日の空き車室を案内が可能。



職場環境改善の一環として

人手不足が深刻な製造業において、働きやすい
職場環境づくりに貢献。



業務の生産性低下を緩和

始業前の自社駐車場の渋滞や混雑による
従業員のモチベーション低下を防ぎます。



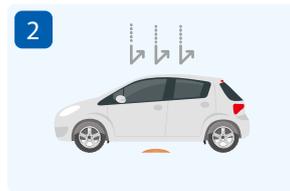
近隣住民や幹線道路への配慮

出勤時や交代勤務の混雑を低減。
近隣住民や周辺道路への影響に配慮。

動作説明



1 車両が進入



2 磁界の変化で在車を検知

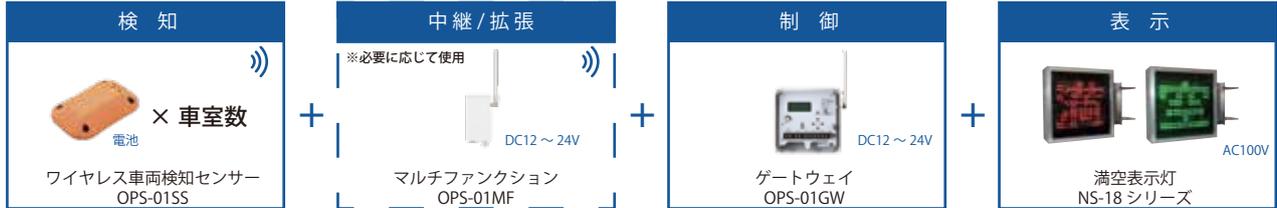


3 センサーから在車信号を送信



4 設定台数に達したら満空表示灯を「満」に切り替え

システム系統図



機器特長



ワイヤレス車両検知センサー

OPS-01SS

用途 車両検知

- あらゆる地面に設置可能 (アスファルト、コンクリート、砂利)
- 専用リチウム電池駆動(交換可)
- 検知信号は無線送信
- 普通乗用車が乗り上げても壊れない構造



ゲートウェイ(制御器)

OPS-01GW

用途 信号受信/設定/満出力

- 外部接続のインターフェースは3種類 (リレー接点、USB、RS-485)
- 液晶モニターで設定内容確認可能、動作表示灯付き
- センサー登録台数100台



マルチファンクションユニット

OPS-01MF

用途 信号中継/外部センサー入力/満出力

- 3つの機能を1台に集約(同時使用不可)
- 屋外設置可能



満空表示灯 自立タイプ

NS-18J-OP

用途 表示

- 周囲の明るさに応じ、自動的に表示面の輝度を調整
- 見やすい両面表示

● ポール無しの壁面・角柱取付タイプもあります。型式: NS-18-OP

導入試算

■20 車室の駐車場を満空管理する場合

導入前

① 誘導員
@1.5万円

② 誘導員
@1.5万円

誘導員コスト= 約 288 万円

± 日 × 4 週 × 12 カ月 = 96 日



導入後

① 誘導員
@1.5万円

② 削減

誘導員コスト= 約 144 万円

± 日 × 4 週 × 12 カ月 = 96 日

約2年半で
導入コストを
回収